

## ノーベル賞

学校長 井川 章弘

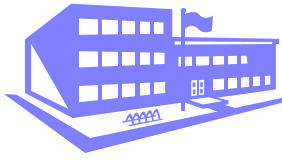
三ツ境駅の歩道橋や学校の窓から、雲一つない空に美しい富士山を観ることができます。秋らしい過ごしやすい季節を迎えていますが、学校は後期実習の時期です。実習前は緊張や不安で心配そうな顔をしていますが、実習が終わって学校に帰ってくると、自信に満ちた、少し成長した様子が感じられます。やはり実習先での経験は、働く力や意欲だけでなく、人間としても成長するものだと思います。実習で学んだことや課題などは、これからの学校生活や家庭での生活の中で生かしてほしいものです。

先日 iPS 細胞の研究で、京都大学の山中伸弥教授がノーベル医学・生理学賞を受賞するという嬉しいニュースがありました。また、文化勲章も受賞したことも話題となり、大変嬉しい出来事でした。

このノーベル賞は、ダイナマイトを発明したアルフレッド・ノーベルの莫大な遺産によって始められたものだそうです。ノーベルは、ニトログリセリンという爆薬を改良し、安全で破壊力のあるダイナマイトを発明しました。それによって、大きな工場や鉱山などの開発が安全にできるようになりました。ところが、このダイナマイトは、ノーベルの目的とは違って人々の平和な暮らしではなく、戦争のために爆弾にも使われ恐ろしい武器にもなったのです。そのことをノーベルはとても悲しみ、ダイナマイトで得た財産を平和と福祉のためにささげようと遺言に残しました。ノーベル賞が贈られる12月10日はノーベルの亡くなった日なのです。ノーベルが亡くなって五年後、1901年に第一回のノーベル賞受賞式が行われました。その最初の受賞者の中には、エックス線を発見したレントゲンや、赤十字社を創設したアンリ・デュナンなどがあるそうです。初の日本人受賞者は、1949年の湯川秀樹博士で、受賞者は今年の山中教授をいれ、19人になるそうです。

さて、二つ橋の生徒たちは、学校でも実習先でも山中教授に負けないような活躍をしています。生徒たちの実習先での仕事の様子や、授業に取り組む意欲はとてもすばらしいという報告がたくさん届いています。素晴らしいですね。これも、いつも子どもたちの成長を支援し見守っていただいている保護者の皆さまのおかげだと感謝しております。

いよいよ12月になります。自分自身の将来や、社会人になるための準備をしっかりと卒業してほしいと願っています。3年生は残り3カ月、1・2年生も卒業まではあとという間です。iPS細胞の研究も、日々の努力とチームみんなの成果、そして感謝の言葉しかないと、山中教授は記者会見で述べていました。毎日の努力の積み重ねと、お世話になる方々への感謝の気持ちが、これからの成長のための財産となります。二つ橋での三年間の学校生活の中で積み上げてきた努力や成果が、社会に出てからもきっと役に立つと信じて頑張してほしいものです。寒い季節になりますので体調管理にも気をつけて、充実した気持ちで冬休みを迎えてください。



# 二つ橋スクールライフ

## ○ 1 年生

1年生にとっては、初めての就労体験実習を経験しました。学校の授業では絶対に学べない色々なことをたくさん経験できたと思います。1年生は相鉄線沿線の比較的学校に近い場所で行わせていただきました。あくまで経験としての実習でしたが、生徒たちにとっては、かなり緊張の一週間だったようです。相鉄線沿線の多くの企業や事業所のご理解があればこそその実習でした。仕事のことなどまだまだ何も分からない1年生に、丁寧に優しく接していただいたそれぞれの実習先に改めて感謝の気持ちで一杯です。この経験を生徒たちは学校の中でこれからきっと生かしていってくれることでしょう。

## ○ 2 年生

10月には後期就労体験実習が始まりました。初めて経験する2週間の実習でしたが、通勤練習を何回も繰り返すなど事前の準備によく取り組めていました。実際の職場では、日ごろの学校生活の中で身につけた習慣や、学習してきた技能を生かすことができ、十分に力を発揮できた生徒が多くいたようです。また実際の職場で必要とされる力を身をもって感じ、更に学校での新たな目標を見つけた生徒もいるようです。今回の実習を通して自分自身の適性について気づきがあった生徒も何人もいます。今後の進路選択に大きく役立つ実習になったことが大変よかったと思います。

## ○ 3 年生

現在も実習に出ている生徒がいますが、今回の実習は雇用していただけるか否かの試験実習であるため、実際の勤務のように『休日出勤』や『早番遅番出勤』がある生徒もいました。これまでとは違って特に緊張する事の多い実習だったと思います。

実習から戻ってきた生徒は、またひとまわり逞しくなっていました。これまでの学習や実習をがんばってきた証だと思います。ただ、進路先決定までの状況はそれぞれ異なります。みんなの努力が実を結ぶのはもうすぐですが、その日が待ち遠しく思っています。

## ○ 保健室から

11月29日（木）に学校保健委員会をおこないました。保健安全委員会（生徒代表）、PTA、教職員が参加し、「こころの健康」というテーマに沿って、発表と話し合いをしました。全校生におこなったアンケート結果の発表や、ロールプレイングを通して「言われてうれしい言葉」や「言われるとかなしい言葉」について考えました。今回の発表は、2月の学習発表会でもおこない、全校生で考える機会にしたいと思っています。

○「横浜市長二つ橋高等特別支援学校Webサイト」

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/futatsubashikoto/>

